

## 池袋キャンパス AV サポート

### 1. 概要

データは前年度同様、機器貸し出しについては 8 号館メディアセンター、5 号館講師控室および 12 号館講師控室の AV 機器貸出帳及び貸し出し予約システムのデータベースより集計した。

サポートについては前年度の貸出予約システムのデータベース、サポート記録台帳に加え、ヘルプデスクの ITIL のインシデント管理を照合して集計した。

貸し出し、サポートともに、傾向としては前年度を引き継ぐような内容であったが、全体的に対応数は減少した。

### 2. 利用状況

#### (1). AV 機器貸し出し状況

前年度に比べ、全体的に貸し出し数は 500 件近く減少した。中でもノート PC が約 200 件、プロジェクターが約 100 件減少した。

月別に見ると 4 月と 6 月では 40~60 件増加したが、5 月、11 月が 100 件以上、次いで 12 月が 40 件以上減少した。6 月に貸し出しが多かったのは、BLP や英語ディスカッションなど、授業でのワイヤレスマウスやビデオカメラの利用が増えたためである。

一方減少の要因は、常設 PC のトラブルが少なくなり、代替えとしての利用が減少したからである。またプロジェクターや IC レコーダーを自前で所有するところが増えてきたことや、授業やイベントの収録が前年に比べて少なかったことがあげられる。

貸し出し機器の上位はノート PC、ビデオカメラ、ワイヤレスマウスと変わらないが、小型軽量のノート PC や iPad のようなデバイスの持ち込みが増えたため、Mac アダプタは増えた。

ポータブルマイクアンプは昨年につき約 140 件で 8 月と 2 月を除けば、毎月 10 件以上の貸し出しがあった。有線マイクしかない教室での増設、ワイヤレスマイクの増設、まったくマイクシステムのない場所での利用等マイクを利用するシーンが増えている。

また、Skype での面接が増加しているため、web カメラ、オーディオキャプチャ、バウンダリマイクもセットでの利用が増えている。

前述したように、IC レコーダーは前年度までは人気が高かったが、比較的安価で扱いやすく、部署や個人での購入が増えたため、貸し出しは減少した。ワイヤレスマウスも人気が高く、こちらも部署や個人での購入も増えたが、それ以上の貸し出し希望が増えているため、こちらは昨年とほぼ変わらなかった。取り扱いが安易

である代わりに故障もしやすいのが難点である。

VHS デッキは前年度の 53 件から 15 件へと減少した。ようやく DVD への切替えが浸透したようである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2017年1月	2017年2月	2017年3月	合計	2016年度	2015年度	前年差	前年比
ノートPC	52	56	172	107	56	63	56	67	72	59	17	44	769	967	784	▲ 198	79.5%
Mac	2	6	16	6	7	4	3	4	3	6	11	2	68	116	0	▲ 48	58.6%
Macアダプタ	17	15	30	21	4	22	29	33	23	25	7	0	209	193	158	16	108.3%
HDMI変換器	0	3	0	1	1	1	3	1	0	3	0	0	13	22	35	▲ 9	59.1%
ワイヤレスマウス	30	23	65	39	15	24	25	43	56	42	26	21	379	366	237	13	103.6%
PC用スピーカー	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	5	6	6	▲ 1	83.3%
Webカメラ	4	3	4	3	1	0	4	6	4	3	3	1	32	28	0	4	114.3%
プロジェクター	11	22	16	13	10	16	21	23	7	9	9	17	163	272	127	▲ 109	59.9%
スクリーン	2	5	1	1	2	3	8	9	1	4	0	0	34	74	0	▲ 40	45.9%
HDDカメラ(三脚)	52	41	103	59	12	24	70	56	58	56	18	28	525	558	607	▲ 33	94.1%
SDカード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	▲ 26	0.0%
IC REC	17	6	19	19	2	6	20	16	18	8	4	7	125	199	257	▲ 74	62.8%
デジタルカメラ	3	4	5	3	3	3	2	6	3	4	0	6	39	57	59	▲ 18	68.4%
ブルーレイプレーヤー	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	6	27	▲ 3	50.0%
DVDプレーヤー	2	1	7	4	0	2	5	2	9	3	0	0	33	22	11	11	150.0%
VHSデッキ	7	0	3	0	1	0	7	1	0	3	0	0	15	53	29	▲ 38	28.3%
CDデッキ	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	▲ 1	50.0%
ポータブルマイクアンプ	11	11	17	17	2	12	19	13	28	9	4	11	143	144	78	▲ 1	99.3%
パウンドリマイク	4	4	7	7	3	0	6	10	5	4	3	1	50	33	37	17	151.5%
ワイヤレスマイク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	▲ 2	0.0%
オーディオキャプチャ	4	3	4	4	1	0	4	4	4	3	3	1	31	25	0	6	124.0%
TV会議	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	7	0	▲ 5	28.6%
Mediasite	19	6	14	3	6	1	14	7	8	1	4	4	68	62	25	6	109.7%
レーザーポインタ	8	13	8	4	1	4	4	5	2	4	0	0	45	59	0	▲ 14	76.3%
その他	10	4	5	9	0	5	7	9	18	12	0	1	70	3	1265	67	2333.3%
<b>貸出総数</b>	<b>258</b>	<b>227</b>	<b>496</b>	<b>320</b>	<b>127</b>	<b>190</b>	<b>313</b>	<b>316</b>	<b>320</b>	<b>259</b>	<b>109</b>	<b>145</b>	<b>2,822</b>	<b>3,299</b>	<b>3,742</b>	<b>▲ 477</b>	<b>85.5%</b>
2016年度	226	331	438	329	151	194	307	432	362	245	95	189	3,299				
前年差	32	▲ 104	58	▲ 9	▲ 24	▲ 4	6	▲ 116	▲ 42	14	14	▲ 44	▲ 477				
前年比	114.2%	68.6%	113.2%	97.3%	84.1%	97.9%	102.0%	73.1%	88.4%	105.7%	114.7%	76.7%	85.5%				

表 1: AV 機器貸し出し状況 (3 期比較)

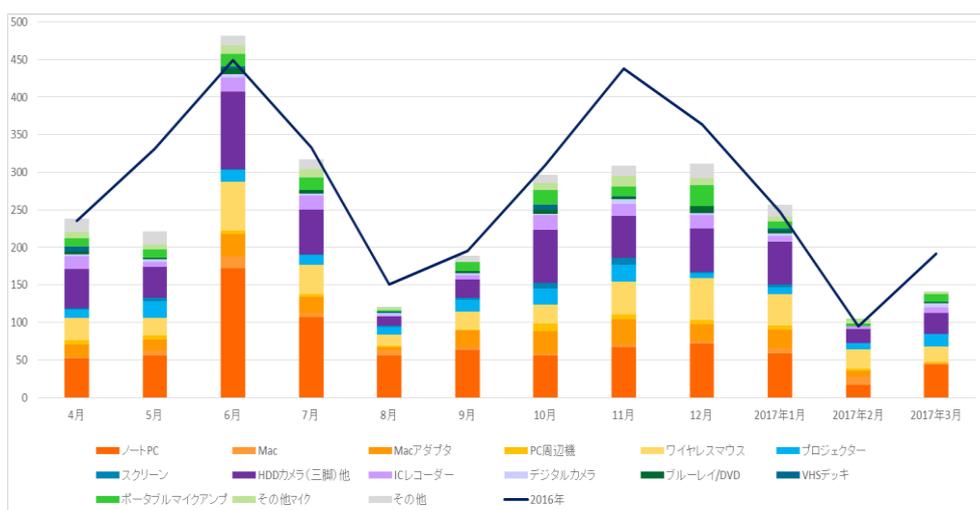


図 1: AV 機器貸し出し状況 (月別 2016 年度との比較)

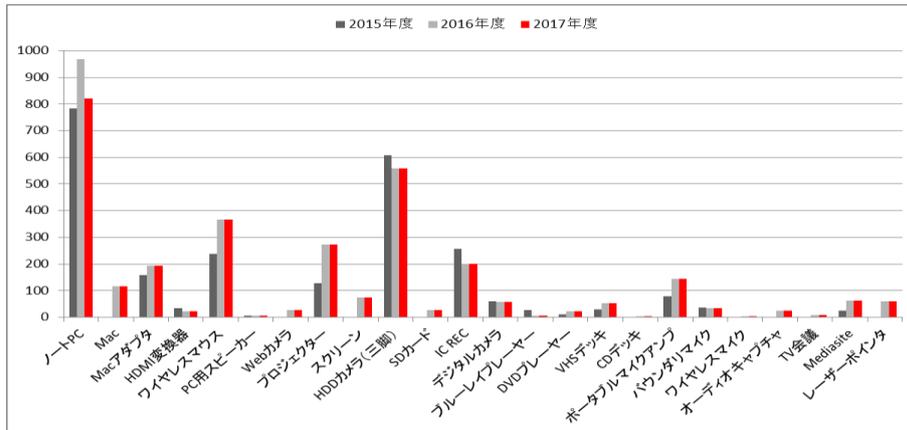


図 2 : AV 機器貸し出し状況 (機器別 3 期比較)

2017年度		2016年度		2015年度	
ノートPC	769	ノートPC	967	ノートPC	784
HDDカメラ(三脚)	525	HDDカメラ(三脚)	558	HDDカメラ(三脚)	607
ワイヤレスマウス	379	ワイヤレスマウス	366	IC REC	257
Macアダプタ	209	プロジェクター	272	ワイヤレスマウス	237
プロジェクター	163	IC REC	199	Macアダプタ	158
ポータブルマイクアンプ	143	Macアダプタ	193	プロジェクター	127
IC REC	125	ポータブルマイクアンプ	144	ポータブルマイクアンプ	78
Mac	68	Mac	116	デジタルカメラ	59
Mediasite	68	スクリーン	74	パウンダリマイク	37
パウンダリマイク	50	Mediasite	62	HDMI変換器	35
レーザーポインタ	45	レーザーポインタ	59	VHSデッキ	29
デジタルカメラ	39	デジタルカメラ	57	ブルーレイプレーヤー	27
スクリーン	34	VHSデッキ	53	Mediasite	25
DVDプレーヤー	33	パウンダリマイク	33	DVDプレーヤー	11
Webカメラ	32	Webカメラ	28	PC用スピーカー	6
オーディオキャプチャ	31	SDカード	26	Mac	0
VHSデッキ	15	オーディオキャプチャ	25	Webカメラ	0
HDMI変換器	13	HDMI変換器	22	スクリーン	0
PC用スピーカー	5	DVDプレーヤー	22	SDカード	0
ブルーレイプレーヤー	3	TV会議	7	CDデッキ	0
TV会議	2	PC用スピーカー	6	ワイヤレスマイク	0
CDデッキ	1	ブルーレイプレーヤー	6	オーディオキャプチャ	0
SDカード	0	CDデッキ	2	TV会議	0
ワイヤレスマイク	0	ワイヤレスマイク	2	レーザーポインタ	0
その他	70	その他	3	その他	1265

表 2 : AV 機器貸し出し上位順 (3 期比較)

(2). サポート状況

① 総合

全体では前年度に比べ、約 370 件減少した。機器トラブル以外のサポートは合わせて約 1,650 件であったが、前年度に比べ約 400 件の減少であった。

機器トラブルは約 730 件で昨年より 32 件と微増だった。

サポートの傾向は前年度とほぼ同じで、新年度の授業が開始する 4 月、5 月が最も多く、特に 4 月は使用説明や、PC の操作ミスが多かった。秋学期の 10 月、11 月はイベント等のサポートが増した。しかし前年度に比べ、授業での録画依頼が少なかったために、11 月、9 月、12 月が 60 件以上の減少となった。

1 日当たりのサポート数は、最低で授業がない 2 月、3 月の 4.0 件、最高で新年度開始の 4 月の 13.2 件、平均で月 8.4 件となっている。

月	営業日	授業日	使用説明	セッティング&使用説明	操作ミス	PC操作ミス	機器トラブル	月合計	1日当たりのサポート数	2016年	前年差
4月	25	17	58	131	19	22	99	329	13.2	370	▲ 41
5月	27	26	26	175	20	0	68	286	10.6	288	▲ 2
6月	26	26	13	146	24	1	90	274	10.5	300	▲ 26
7月	26	16	19	105	15	3	80	221	8.5	261	▲ 40
8月	15	0	5	45	3	0	21	74	4.9	106	▲ 32
9月	22	10	40	48	16	1	65	169	7.7	248	▲ 79
10月	27	25	40	130	21	1	85	276	10.2	298	▲ 22
11月	25	18	19	119	25	1	70	232	9.3	324	▲ 92
12月	19	17	14	96	10	0	36	156	8.2	223	▲ 67
1月	21	14	9	72	3	0	61	145	6.9	173	▲ 28
2月	23	0	5	63	4	0	19	91	4.0	95	▲ 4
3月	26	0	2	67	3	0	33	105	4.0	98	7
合計	282	169	250	1,197	163	29	727	2,366	8.4	2,731	▲ 365

表 3：サポート状況（月別、前年度比較）

月	授業	授業外	営業日	授業日	土曜日
4月	238	91	25	17	3
5月	206	80	27	26	4
6月	163	111	26	26	4
7月	108	113	26	16	3
8月	3	71	15	0	0
9月	113	56	22	10	2
10月	153	123	27	25	4
11月	105	127	25	18	2
12月	72	84	19	17	3
1月	70	75	21	14	3
2月	3	88	23	0	4
3月	0	105	26	0	5
合計	1234	1124	282	169	37

表 4：サポート状況（授業・授業外）

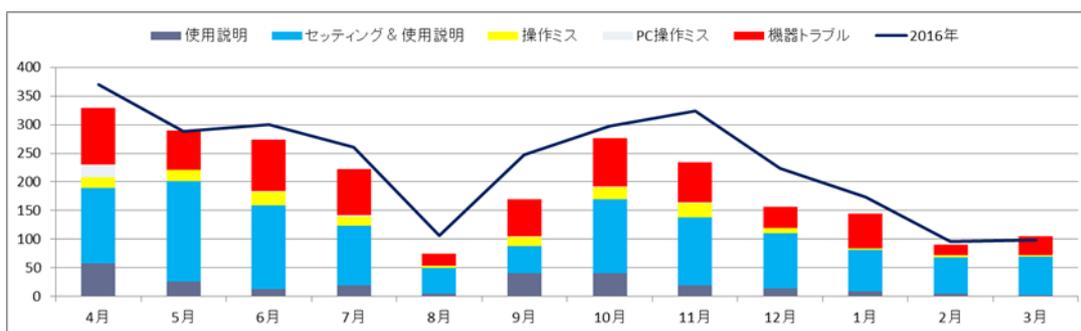


図 3：サポート状況（月別、前年度比較）

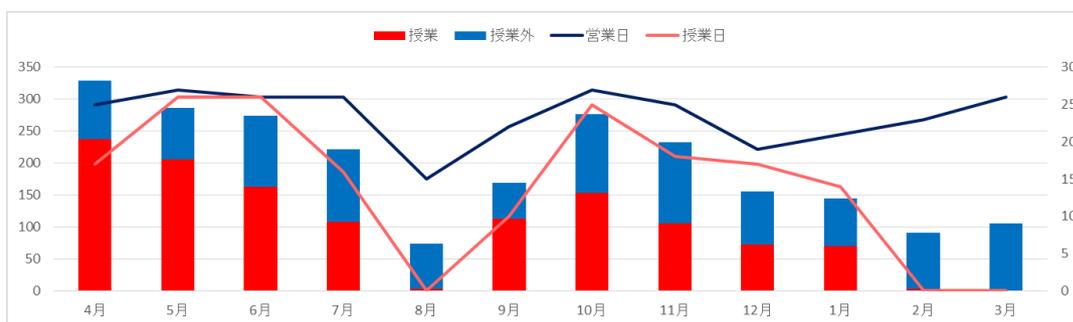


図 4：サポート状況（月別、授業・授業外比率）

	セッティング & 使用説明	操作ミス	機器トラブル	合計
2015年	1,646	243	370	2,259
2016年	1,812	224	695	2,731
2017年	1,447	192	727	2,366
前年比較	▲ 365	▲ 32	32	▲ 365
前年比	79.9%	85.7%	104.6%	86.6%

表 5：サポート状況（3期比較）

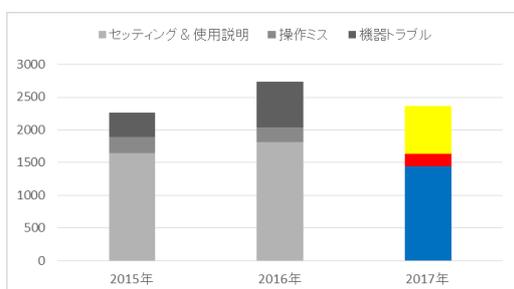


図 5：サポート状況（3期比較）

② 機器別

機器別では常設 PC、プロジェクター、ビデオカメラが多いのは例年と変わらない。PC は常設の他、貸し出し、持ち込み、周辺機器を含めると 790 件であったが、前年度よりは約 180 件減少した。ビデオカメラは中継録画や Mediasite の減少で、バックアップ用の設置が減少したほか、授業の録画も減少した。

減少している中で、音響全般に関しては 65 件と他より高い増加となった。

	WL1800	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	音響全般	常設	貸出PC	持込PC	PC周辺機器	プロジェクター	ブルーレイ	DVD	VHS	OHC	電子ボード	中継録画	Mediasite	DVビデオ	ICレコーダー	その他
2015年	38	0	30	62	16	393	143	91	38	405	133	42	58	48	7	219	53	443	74	179
2016年	72	10	44	92	50	534	195	147	95	495	148	43	41	67	7	173	125	496	23	979
2017年	68	6	10	48	115	435	133	144	78	395	154	47	44	62	7	139	89	372	33	879
前年比較	-4	▲4	▲34	▲44	▲65	▲99	▲62	▲3	▲17	▲100	6	4	3	▲5	0	▲34	▲36	▲124	10	▲100
前年比	94.4%	60.0%	22.7%	52.2%	230.0%	81.5%	68.2%	98.0%	82.1%	79.8%	104.1%	109.3%	107.3%	92.5%	100.0%	80.3%	71.2%	75.0%	143.5%	89.8%

表 6：サポート状況（機器別、3期比較）

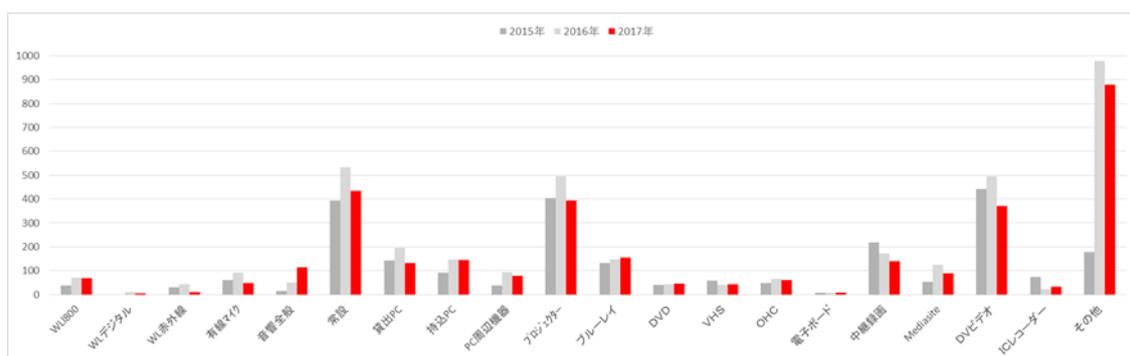


図 6：サポート状況（機器別、3期比較）

③ AV タイプ別

操作卓、その他の AV 機器、AV ラック、簡易操作卓の順にサポートが多いのは例年と同様である。1 教室あたりでも操作卓が約 31 回で、その他の AV 機器の約 19 回や AV ラックや簡易操作卓の約 7 回よりはるかに多い。使用説明および設置では操作卓が 40%、次いでそのほかが 30%でそれぞれ 585 件と 434 件であったが、前年度に比べると各々142 件と 88 件減少した。

操作ミスは AV ラックが最も多い 66 件で、前年度まで最多の操作卓は 33 件減少した。操作卓は順次改修する中で仕様をなるべく統一し、より単純化を目指してきた成果が表れたようだ。ただし 1 教室当たりで比べると操作卓は AV ラックの倍となり、楽観はできない

機器トラブルは前年度とほとんど変わらず、操作卓、AV ラックがともに 200 件以上となっている。1 教室あたりでは操作卓が 8.4 件、AV ラックは 3.1 件と、操作卓のほうが役 2.5 倍以上の発生率となっている。

全体的にサポートが減少する中で、PC 教室は 23 件増加している。CALL 教室の操作説明や音響機器のトラブルが多かったためである。

	操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニタ	PC	その他
使用説明&設置	585	84	188	80	76	434
1教室あたり	20.9	2.9	2.6	1.2	6.9	15.0
操作ミス	51	18	66	26	14	17
1教室あたり	1.8	0.6	0.9	0.4	1.3	0.6
機器トラブル	235	89	224	44	45	90
1教室あたり	8.4	3.1	3.1	0.7	4.1	3.1
合計	871	191	478	150	135	541
教室数	28	29	72	67	11	29
1教室あたり	31.1	6.6	6.6	2.2	12.3	18.7

表 7：サポート状況（内容別 AV タイプ比較）

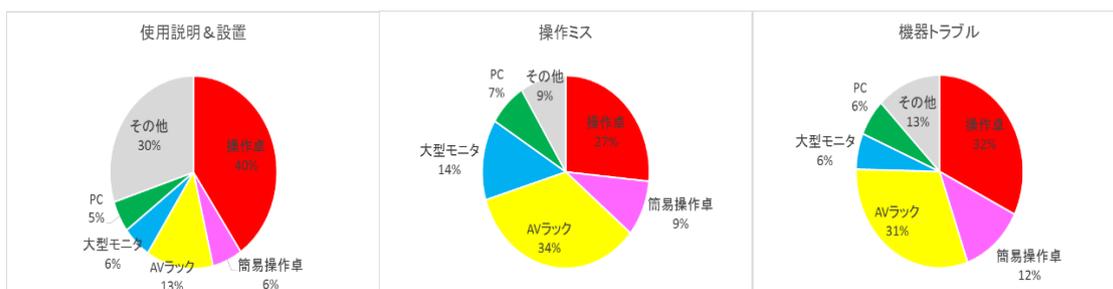


図 7：サポート状況（内容別 AV タイプ比較）

		操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニタ	PC	その他
使用説明	2017年	104	29	45	17	31	24
	2016年	136	32	96	11	23	26
	前年差	▲ 32	▲ 3	▲ 51	6	8	▲ 2
設置	2017年	481	55	143	63	45	410
	2016年	591	90	186	69	56	496
	前年差	▲ 110	▲ 35	▲ 43	▲ 6	▲ 11	▲ 86
ミス	2017年	51	18	66	26	14	17
	2016年	84	14	72	17	12	25
	前年差	▲ 33	4	▲ 6	9	2	▲ 8
トラブル	2017年	235	89	224	44	45	90
	2016年	252	92	222	45	21	63
	前年差	▲ 17	▲ 3	2	▲ 1	24	27
合計	2017年	871	191	478	150	135	541
	2016年	1063	228	576	142	112	610
	前年差	▲ 192	▲ 37	▲ 98	8	23	▲ 69

表 8：サポート状況（内容別 AV タイプ、前年度比較）

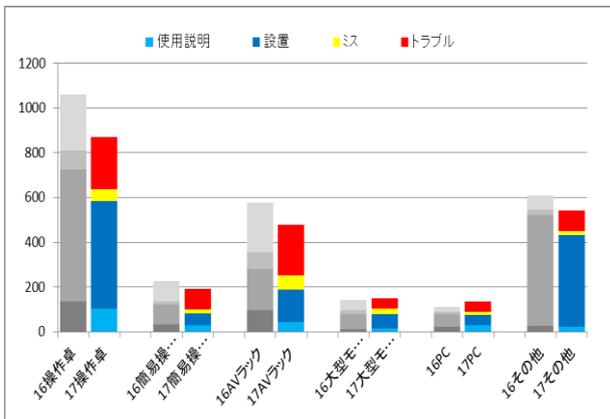


図 8：サポート状況（AV タイプ別 2 期比較）

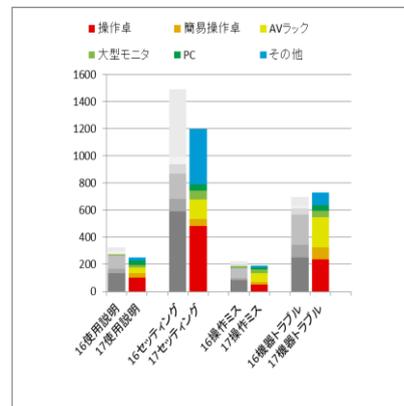


図 9：サポート状況（内容別 2 期比較）

	操作卓				簡易操作卓		AVラック		大型モニタ		PC教室		その他	
使用説明 &設置	9000	50	8304	16	1202	12	1102	12	4254	9	8501	10	タカホール	126
	8101	49	M202	13	1203	12	7204	9	7301	5	8503	9	太刀川多目的ホール	54
	AB01	41	5123	12	D402	9	D602	9			8502	5	12号館地下会議室1・2	27
	7101	36	8303	11	5124	7	5324	8			8504	5	マキム10階会議室	25
	8201	35	5121	10	1204	6	6209	7					12号館地下会議室3・4	24
	8202	31	D501	10	D302	6	7203	7					太刀川1F会議室	19
	M201	29	5122	9	D502	6	4151	6					16号館会議室	19
	A304	27	M301	7			1103	5					グローバルラウンジ	17
	7102	26	D401	6			5305	5					DB01・DB02	12
	M302	24					X207	5					図書館	11
	A203	23											チャペル	10
	MB01	20											A101	6
	D201	19											X101	5
D301	18											X108	5	
操作ミス	AB01	7	AB01	7	D402	7	4151	6	7301	8	8501	6		
	M202	5	M202	5							8502	5		
機器トラブル	7101	19	8304	7	A201	6	1102	10			8501	11	DB01・DB02	10
	AB01	13	M201	7	D402	7	7204	9			8503	11	図書館	9
	9000	11	M202	7	D502	5	1103	8			8502	9	タカホール	6
	7102	10	M302	7			5324	7			8504	7	太刀川多目的ホール	6
	8101	10	5122	6			7203	6					12号館地下会議室1	6
	D401	10	8202	6			X107	6					X101	5
	MB01	10	8303	6			X202	6						
	5121	9	D301	6										
	A203	9	5123	5										
	D201	9	D501	5										
	4342	7												

表 9 : サポート状況 (5 件以上の教室)

④ 使用説明及び設置

ビデオカメラ、プロジェクター、常設 PC の順にサポートが多かった。ビデオカメラは中継録画や Mediasite のバックアップとしての用途が多いものの、中継録画や Mediasite 収録が減少したため、ビデオカメラの設置サポートも 124 件減少し、371 件となった。プロジェクターもタッカーホールや会議室での設置サポートが減少したため、86 件減少し、271 件となった。常設 PC は 251 件で昨年よりやや増となった。

使用説明 および設置	WL000	WLデジタル	WL赤外線	有線マイク	MAMP	その他の マイク	貸出 PC	持込 PC	常設 PC	Mac	PC周辺 機器	プロジェ クター	ブルー レイ	VHS	DVD デコ	ICレ コー ダー	CDラジ カセ/ デジキ	卓上モ ニター	ケーブ ル類	その他	タッチ パネル	スイ ッチ	音響全 般	中継録 画	Mediasite	TV会議	skype 他	配信	操作卓	簡易操 作卓	AVラッ ク	大型モ ニター	その 他の 設備 タイプ
2015年	15	0	10	47	3	—	139	64	221	19	18	238	68	41	440	74	8	—	11	81	1	2	—	218	53	69	48	29	54	6	32	10	11
2016年	48	6	29	74	42	—	183	84	236	48	19	357	93	33	495	23	32	—	7	99	0	8	—	173	125	82	38	62	100	14	65	14	7
2017年	29	2	2	33	51	13	119	89	251	32	22	271	76	36	371	31	39	2	9	91	1	0	7	139	87	62	48	83	73	16	29	19	16
前年比較	▲19	▲4	▲27	▲41	9	13	▲64	5	15	▲16	3	▲86	▲17	3	▲124	8	7	2	2	▲8	1	▲8	7	▲34	▲38	▲20	10	21	▲27	2	▲36	5	9

表 10：使用説明および設置（機器別 3 期比較）

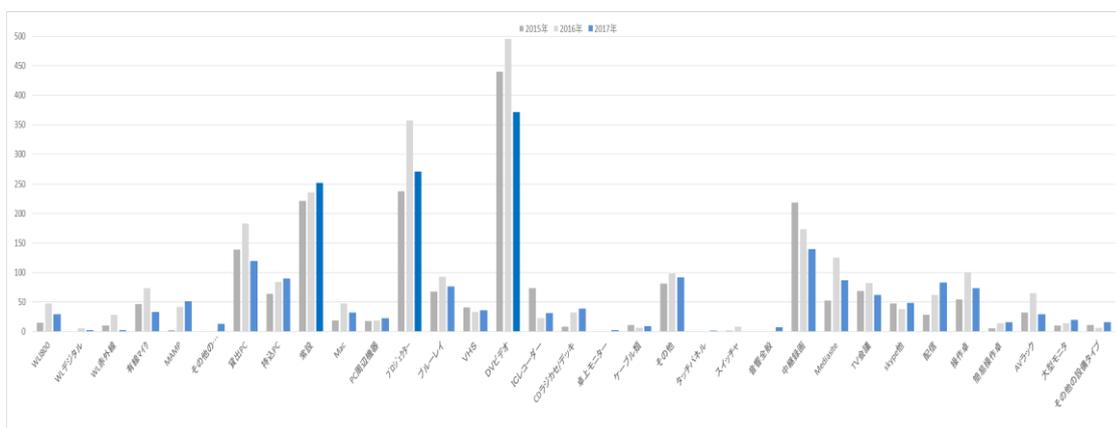


図 10：使用説明および設置（機器別 3 期比較）

⑤ 操作ミス

AV タイプ別の章で述べたように、全体的には減少、特に操作卓タイプが減少した。マキムホールの5教室と9号館大教室を除いては統一した仕様になり、ここでの操作ミスが減少したことが大きい。

機材別では常設PC、プロジェクター、持ち込みPCの順に多く、前年度に比べて40件ほど減少している。しかし常設PCは前年度よりも減少したものの、依然として接続順に関するミスが多い。これがタイプ別でAVラックの操作ミスが多くなっている主な要因といえる。ケーブル接続が解消されれば、サポートはずっと減少するものと思われる。

操作ミス	WLI800	WL赤外線	有線マイク	貸出PC	持込PC	常設	Mac	プロジェクター	ブルーレイ	DVD	OHC	CDラジカセ/デッキ	その他	タッチパネル	音響全般	TV会議	操作卓	簡易操作卓	AVラック	大型モニタ	その他の設備タイプ
2015年	2	0	1	1	16	90	13	24	32	13	3	4	9	4	0	3	11	3	11	13	0
2016年	4	4	2	4	24	81	6	48	15	8	5	5	18	1	3	6	17	2	12	10	0
2017年	1	1	3	6	25	64	5	27	18	4	7	7	4	1	4	5	14	0	7	7	4
前年比較	▲3	▲3	▲1	▲2	▲1	▲17	▲1	▲21	▲3	▲4	▲2	▲2	▲14	▲0	▲1	▲3	▲2	▲5	▲3	▲4	▲4

表 11：操作ミス（機器別3期比較）

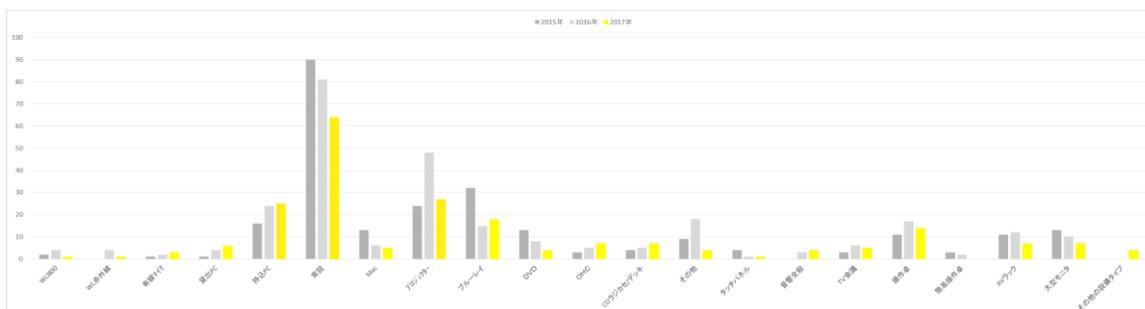


図 11：操作ミス（機器別3期比較）

⑥ 機器トラブル

機器トラブルは他のサポートが減少したのとは反対に、24 件増加した。前年度に引き続き、再起動で回復したり、後で検証しても再現しないトラブルが249 件と多かった。デジタル化により、一時的なバグや、根本的な原因がつかめないトラブルが増えている。次にケーブルの断線や端子の破損、あるいはラックの破損が前年度を40 件上回った。

	機器故障	調整で治る	電源抜け・電池切れ	断線・爪折れ・破損	再現なし・リセットで復元	PC、その他	合計
2015年	141	69	78	63	217	1	569
2016年	85	91	84	119	268	48	695
2017年	72	78	62	159	249	99	719
前年比較	▲ 13	▲ 13	▲ 22	40	▲ 19	51	24
前年比	84.7%	85.7%	73.8%	133.6%	92.9%	206.3%	103.5%

表 12：機器トラブル（内容別 3 期比較）

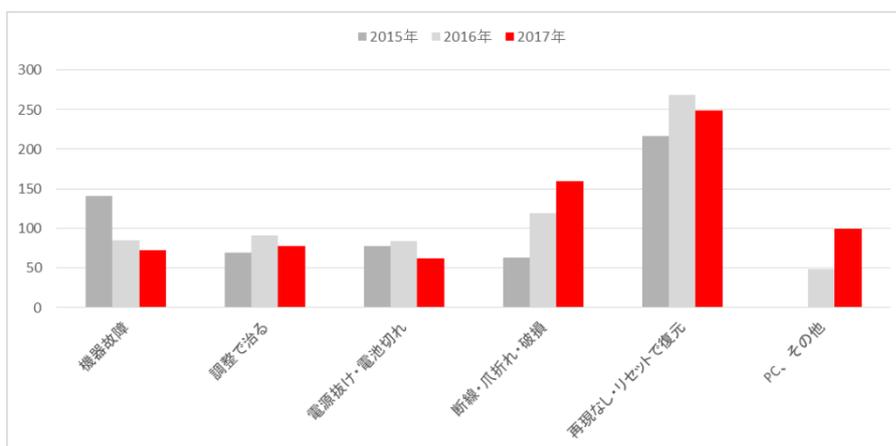


図 12：機器トラブル（内容別 3 期比較）

### (3). 特記事項

- ① 4402、7101、7102 の各教室で HDMI 接続機器（ブルーレイプレーヤーやノート PC）に映像および音声の諸々の不具合が生じた。  
→メーカーによる HDMI ツイストペアケーブル延長送信機のファームウェアのアップデートと機器の交換で解消した。
- ② ブルーレイプレーヤーDMP-BDT170KE101ET および DMP-BDT180KE101ET(いずれも Panasonic)で、再生が出来なかったり、再生してもフリーズする現象が度々起こった。  
→対象機器のクイックモードを OFF に設定することで、発生は一時的に落ち着いた
- ③ タッチパネルがフリーズする障害が一時頻発した。卓の背板を開けて制御機の再起動で復活するが、その作業を簡便にするため  
→手元スイッチを取り付けて、背板を取り外さなくてもよいようにした。
- ④ プロジェクターFW-41 (SONY)は経年劣化で顕著な黄変が見られる上、2018年3月末で保守サービスが終了した。しかしこの機種は30教室に設置されているため、状態を見ながら教室間で取り換えているが、限界も見えるため、特に劣化の激しい4教室については後継機FWZ-60 (SONY)に交換した。  
交換した教室 4407、5306、5402、5506
- ⑤ 9号館大教室のスクリーンを収納時、電子ボードにひっかけて下辺の金属が外れてしまった。  
→下辺金属はメーカーにより修理、電子ボードは定位置よりずらさないよう掲示を貼った。
- ⑥ M201 教室のメインプロジェクターおよび M302 教室のサブプロジェクター(いずれも VPL-FH500L SONY)、そして MB01 教室のメインプロジェクター(PDG-DHT8000JL SANYO)の電源が入らなくなった。いずれもメーカーで修理した。
- ⑦ D401 教室のサブスクリーンの降下に異常に時間がかかるようになった。メーカーで交換となった。

	WL1800	WLデジ タル	WL赤 外線	有線マイ ク	MAMP	その他 のマイク	貸出 PC	持込 PC	常設	Mac	PC周 辺機器	フロッ ピー	ブルー レイ	DVD	Marantz	VHS	OHC	DVビ デオ	ICレ コー ダ	電子 ボード
機器故障	1	0	0	3	1	0	1	1	1	0	0	16	6	0	2	4	2	0	0	0
調整で治る	8	3	0	0	1	0	0	4	12	2	2	14	5	1	0	1	2	0	0	0
ランプ交換	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	0	0
電源抜け・電池切れ	14	1	5	0	0	0	0	1	7	0	0	4	3	1	0	2	6	0	0	0
断線・爪折れ	1	0	0	1	0	0	0	1	6	1	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0
破損・紛失	5	0	0	4	0	1	0	0	6	0	1	1	2	0	0	0	2	0	0	2
再現なし・リセット で復元	7	0	2	4	0	0	0	12	37	6	2	55	36	3	0	1	8	0	0	0
他の方法	0	0	0	0	0	0	3	6	3	3	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
PC操作ミス故障	0	0	0	0	0	0	3	2	46	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	38	4	7	12	2	1	7	30	120	13	6	97	60	5	2	8	24	0	0	3

	CDラ ンカセ /メモ リ	卓上モ ニター	ケーブ ル類	その他	タッチ パネル	WPU	スイッ チャ	システ ム全般	音響全 般	中継録 画	Medias ite	TV会 議	web会 議	skype 他	配信	同時通 訳	操作卓	簡易操 作卓	AVラッ ク	大型モ ニター	その他 の設備 タイプ
機器故障	5	0	1	19	0	0	4	3	3	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
調整で治る	1	0	2	2	0	0	3	0	20	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	2	0
ランプ交換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電源抜け・電池切れ	1	4	1	2	2	6	0	1	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1
断線・爪折れ	0	0	97	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
破損・紛失	1	0	3	7	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3	0	8	6	4
再現なし・リセット で復元	1	8	3	13	15	4	10	24	9	0	1	5	0	0	1	1	9	1	3	5	0
他の方法	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	2	8	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PC操作ミス故障	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9	13	110	52	18	10	18	30	37	0	2	13	0	0	1	2	14	1	14	16	5

表 13：機器トラブル（機器別、内容比較）

	WL1800	WLデジ タル	WL赤 外線	有線マイ ク	MAMP	その他 のマイク	貸出 PC	持込 PC	常設	Mac	PC周 辺機器	フロッ ピー	ブルー レイ	DVD	Marantz	VHS	OHC	電子 ボード	CDラ ンカセ /メモ リ	卓上モ ニター	ケーブ ル類	その他	タッチ パネル	WPU	スイッ チャ	システ ム全般	音響全 般	Medias ite	TV会 議	操作卓	簡易操 作卓	AVラッ ク	大型モ ニター	その他 の設備 タイプ	
2015年	17	0	17	9	0	0	1	7	63	5	11	131	28	5	0	13	13	3	2	0	59	70	27	0	0	0	0	0	0	0	28	12	17	20	8
2016年	3	20	11	16	4	0	8	29	144	11	10	92	40	7	1	6	31	4	4	0	100	123	27	0	0	0	43	0	10	13	2	14	12	2	
2017年	38	4	7	12	2	1	7	30	120	13	6	97	60	5	2	8	24	3	9	13	110	52	18	10	18	30	37	2	13	14	1	14	16	5	
前年比較	▲16	▲18	▲4	▲4	▲2	▲1	▲1	▲24	▲2	▲4	▲5	▲20	▲2	▲1	▲2	▲7	▲1	▲5	▲13	▲10	▲11	▲71	▲9	▲10	▲18	▲30	▲6	▲2	▲3	▲1	▲1	▲4	▲3		

表 14：機器トラブル（機器別 3 期比較）

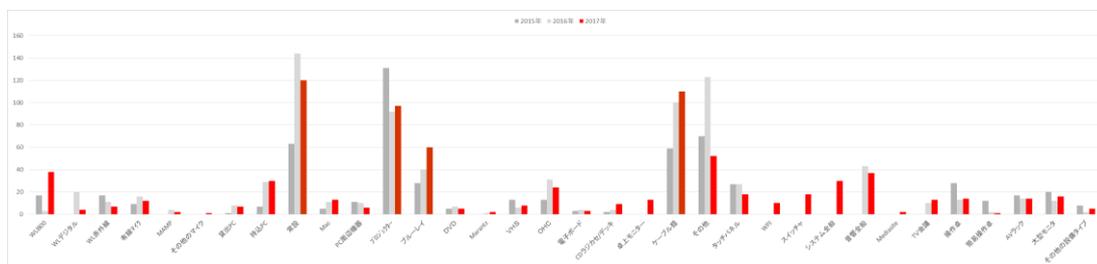


図 13：機器トラブル（機器別 3 期比較）

(4). システム利用状況

FOMS(旧 WatchPJ)から、システム利用時間を集計した。システム利用は毎年増加している。前年度からは教室数は増加していないにもかかわらず、利用時間は増えた。

利用ソースが最も多いのは常設 PC で全利用の 60%を占めた。外部 PC を含めると約 75%で4分の3を占める。HDMI 接続端子をもつ PC は、昨年の約 3 倍になり、持ちこみ PC の 22%までになった。

	2015年	2016年	2017年	前年比	前年比
前期	49,846	52,626	56,516	3,890	107.4%
後期	40,676	42,549	44,135	1,586	103.7%
合計	90,522	95,175	100,651	5,476	105.8%

表 15 : システム利用状況 (3 期比較)

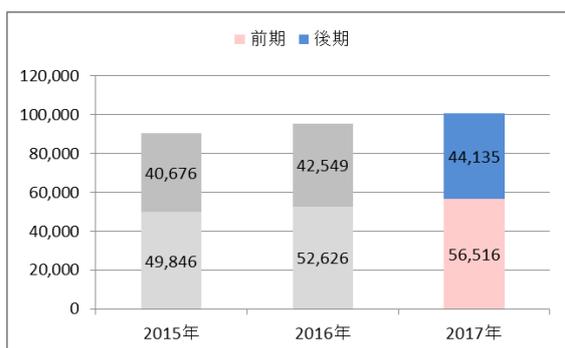


図 14 : システム利用状況 (3 期比較)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018.1月	2018.2月	2018.3月	機器計
パソコン	5,193	6,320	7,029	4,453	1,009	3,033	6,151	5,064	4,403	3,161	829	1,052	47,697
外部PC	1,478	1,731	1,833	1,096	380	691	1,454	1,208	1,104	740	488	636	12,839
書画カメラ	1,247	1,139	1,189	624	37	461	1,081	795	968	471	13	121	8,146
DVD	529	794	880	470	82	222	660	618	526	296	7	60	5,144
外部HDMI	223	355	442	256	151	265	630	425	350	245	33	157	3,532
外部ビデオ	36	54	63	33	4	30	81	60	57	29	2	6	455
カメラ	36	58	80	39	18	22	44	36	38	24	33	23	451
ビデオ	18	41	50	11	6	4	17	19	19	14	1	4	204
TV会議	17	67	76	20	8	33	1	78	83	78	17	12	490
wivia	10	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	13
インタラクティブディスプレイ	0	13	11	7	0	2	8	0	0	9	0	0	50
月計	8,787	10,572	11,653	7,009	1,695	4,763	10,127	8,303	7,551	5,067	1,423	2,071	79,021

表 16 : 映像ソース利用状況 (月別)

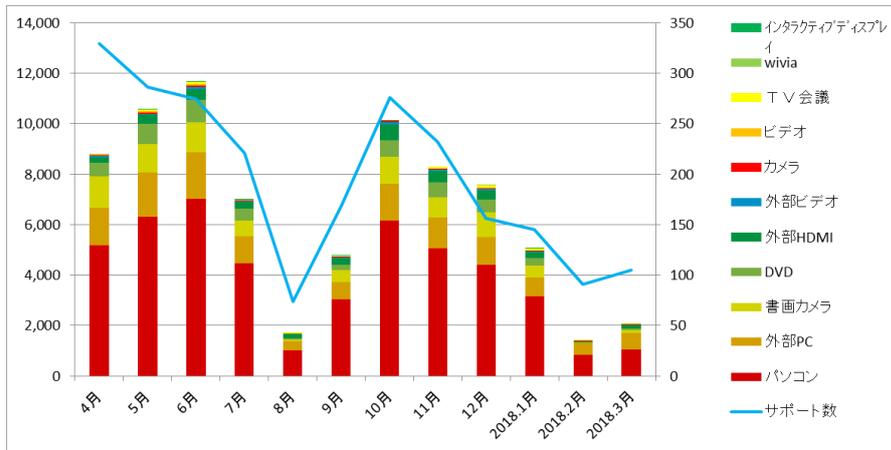


図 15：映像ソース利用状況（月別）

	2015年春	2015年秋	2016年春	2016年秋	2017年春	2017年秋
パソコン	21,170	18,602	25,086	20,530	27,040	20,661
外部PC	8,337	6,785	7,045	6,163	7,211	5,633
書画カメラ	3,750	2,741	4,152	3,302	4,699	3,452
DVD	2,713	2,266	2,964	2,023	2,980	2,171
外部HDMI	296	320	642	580	1,694	1,842
外部ビデオ	230	282	236	94	224	238
ビデオ	269	238	192	224	132	77
TV会議	110	74	229	144	223	363
カメラ	75		128	58	256	200
インタラクティブディスプレイ	31	73	0	0	0	24
Wivia	0	28	0	0	0	0
タブレットPC	0	0	67	76	0	0

表 17：映像ソース利用状況（3期比較）

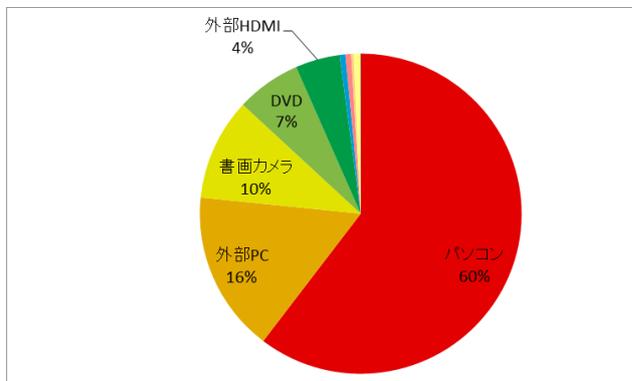


図 16：映像ソース利用割合

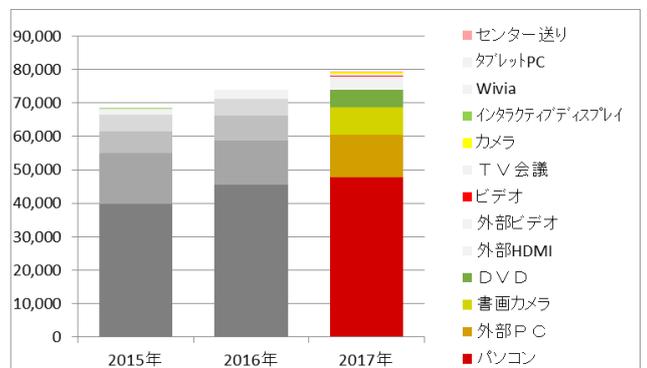


図 17：映像ソース利用割合

### 3. ダビング

#### (1). 受付数

中継録画や Mediasite が減少した分、ダビングの受付も 81 件減少し、553 件であった。特に 11 月、9 月は 43 件、18 件と大きく減少した。授業外受付はほとんど変化がなかったが、授業受付が 11 月、10 月と大きく減少した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年受付数(授業)	19	32	39	36	0	25	45	57	33	22	0	0	308
2016年受付数(授業外)	11	41	41	33	9	21	37	38	41	28	10	16	326
2016年受付数(合計)	30	73	80	69	9	46	82	95	74	50	10	16	634
2017年受付数(授業)	17	33	36	32	0	21	26	11	26	19	2	1	224
2017年受付数(授業外)	19	25	31	28	10	7	62	41	43	22	18	23	329
2017年受付数(合計)	36	58	67	60	10	28	88	52	69	41	20	24	553
前年比(授業)	▲ 2	1	▲ 3	▲ 4	0	▲ 4	▲ 19	▲ 46	▲ 7	▲ 3	2	1	▲ 84
前年比(授業外)	8	▲ 16	▲ 10	▲ 5	1	▲ 14	25	3	2	▲ 6	8	7	3
前年比(全体)	6	▲ 15	▲ 13	▲ 9	1	▲ 18	6	▲ 43	▲ 5	▲ 9	10	8	▲ 81

表 18 : ダビング受付数 (前年度比較)

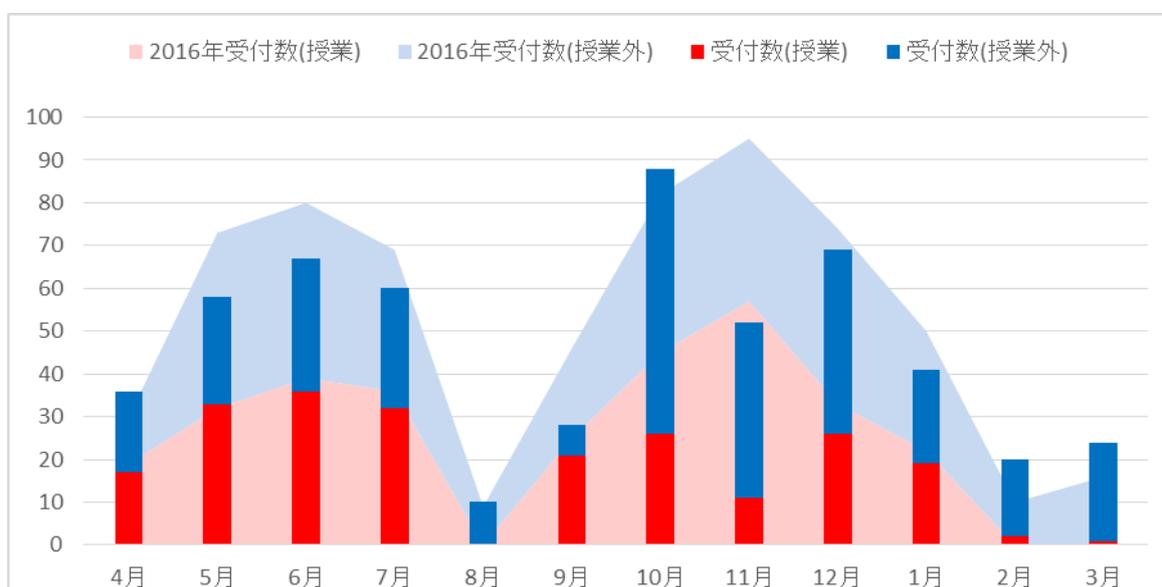


図 18 : ダビング受付数 (前年度比較)

ソース別にみると、Mediasite、中継録画とも 44 件の減少となった。特に Mediasite の授業受付が 48 件、中継録画の 36 件の減少が大きかった。

	中継録画	DVカメラ(HDD)	Mediasite	DVカメラ(SD)	ICレコーダー	DVD	VHS	CD	HDD(保存)	TV録画	USB	その他	合計
2016年(授業)	108	80	76	6	11	6	11	7	1	0	0	2	308
2016年受付数(授業外)	89	74	62	22	23	19	14	2	6	9	3	3	326
<b>2017年(授業)</b>	<b>72</b>	<b>56</b>	<b>28</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>27</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>204</b>
<b>2017年(授業外)</b>	<b>81</b>	<b>98</b>	<b>66</b>	<b>21</b>	<b>31</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>329</b>
前年比(授業)	▲36	▲24	▲48	▲5	▲6	0	16	▲4	1	1	1	0	▲104
前年比(授業外)	▲8	24	4	▲1	8	▲8	▲13	2	▲1	▲8	▲1	5	3
前年比(全体)	▲44	0	▲44	▲6	2	▲8	3	▲2	0	▲7	0	5	▲101

表 19：ダビングソース（前年度比較）



図 19：ダビングソース（前年度比較）

(2). 作成数

受付数が前年度より減少した分、作成数も減少した。特に授業利用が約 280 件減少したため、全体で 238 件減少し、全体で 995 件の作成数となった。

製作は DVD が主だが、授業外では USB フラッシュメモリーにデータを移したり、Mediasite の URL をお知らせする方法が増加した。使用用途により、振り返りだけで長く保存する必要のないものや、Blackboard にアップする場合は DVD として残す必要がないためである。今後、この用途は増えそうである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年作成数(授業)	53	55	64	64	0	34	93	134	124	49	0	0	670
2016年作成数(授業外)	16	67	61	66	13	32	63	41	81	41	21	61	563
2016年作成数(合計)	69	122	125	130	13	66	156	175	205	90	21	61	1233
<b>2017年作成数(授業)</b>	<b>29</b>	<b>56</b>	<b>59</b>	<b>45</b>	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>68</b>	<b>12</b>	<b>79</b>	<b>33</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>388</b>
<b>2017年作成数(授業外)</b>	<b>30</b>	<b>29</b>	<b>75</b>	<b>58</b>	<b>16</b>	<b>28</b>	<b>101</b>	<b>62</b>	<b>97</b>	<b>44</b>	<b>27</b>	<b>40</b>	<b>607</b>
<b>2017年作成数(合計)</b>	<b>59</b>	<b>85</b>	<b>134</b>	<b>103</b>	<b>29</b>	<b>28</b>	<b>169</b>	<b>74</b>	<b>176</b>	<b>77</b>	<b>33</b>	<b>41</b>	<b>995</b>
前年比(授業)	▲ 24	1	▲ 5	▲ 19	13	▲ 34	▲ 25	▲ 122	▲ 45	▲ 16	6	1	▲ 282
前年比(授業外)	14	▲ 38	14	▲ 8	3	▲ 4	38	21	16	3	6	▲ 21	44
前年比(全体)	▲ 10	▲ 37	9	▲ 27	16	▲ 38	13	▲ 101	▲ 29	▲ 13	12	▲ 20	▲ 238

表 20 : ダビング作成数 (前年度比較)

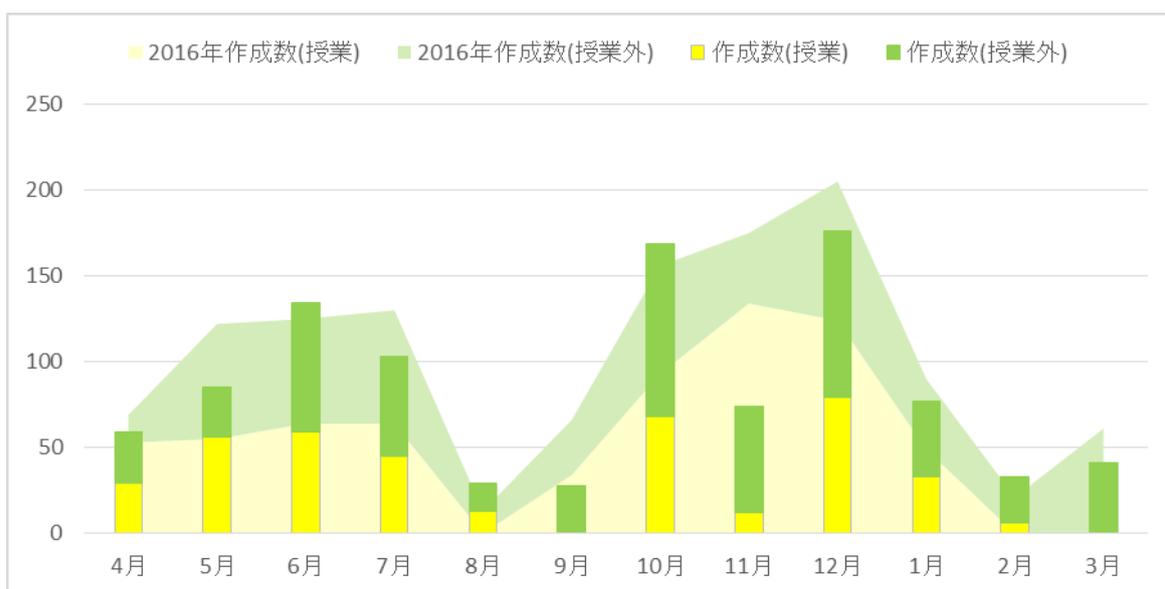


図 20 : ダビング作成数 (前年度比較)

	DVD-R	CD-R	USB	その他	合計
2016年(授業)	481	34	49	49	613
2016年受付数(授業外)	399	38	41	41	519
<b>2017年(授業)</b>	<b>275</b>	<b>12</b>	<b>47</b>	<b>20</b>	<b>354</b>
<b>2017年(授業外)</b>	<b>415</b>	<b>62</b>	<b>59</b>	<b>83</b>	<b>619</b>
前年比(授業)	▲ 206	▲ 22	▲ 2	▲ 29	▲ 259
前年比(授業外)	16	24	18	42	100
前年比(全体)	▲ 190	2	16	13	▲ 159

表 21 : ダビング作成メディア (前年度比較)

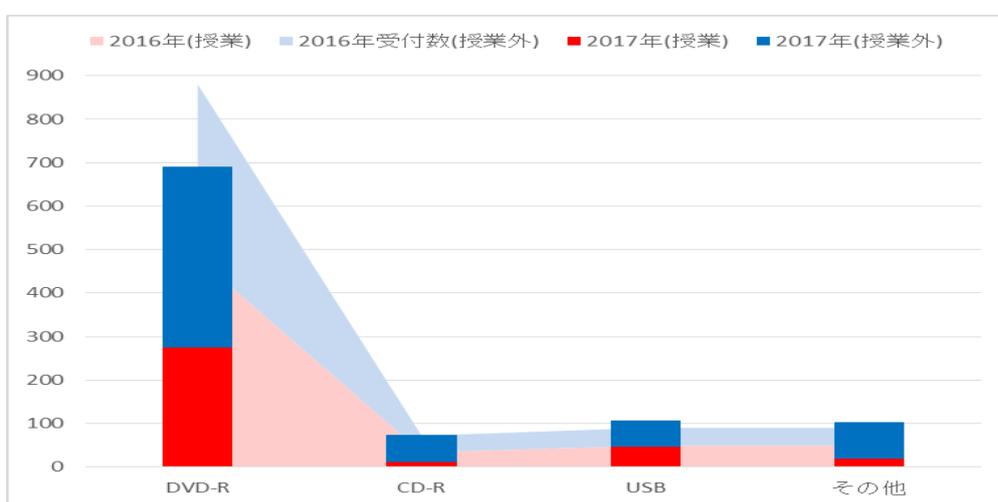


図 21 : ダビング作成メディア (前年度比較)

#### 4. 2017 年度大学行事

2017 年度の主な大学行事のサポートは以下の通りである。

特記事項としては野球部がリーグ優勝は 18 年ぶり、全日本大学野球選手権大会で 59 年ぶりに優勝したので、池袋西口公園で祝賀会、大学までのオープンカーによるパレード、そしてタッカーホールでの優勝報告会が行われた。西口公園にはマイク、ミキサー、スピーカーを持ち込んでの設置、パレードでは web カメラを用いて Facebook による中継、タッカーホールでは AB01 教室への中継を行った。

実施日	依頼者	目的	場所	内容
4月1日(土)	教務課	学生証交付	各教室	教室システム起動、OHC投影
4月1日(土)	全カリ事務室	プレイメントテスト	各教室	CDラジカセライン接続
4月1日(土)	独立研究科事務室	独立研究科入学式	チャペル→AB01	チャペルからAB01教室への中継
4月4日(火)、5日(水)	総長室教学連携課	入学式	芸術劇場	式典収録
4月10日(月)	人事課	新入職員オリエンテーション	8101	収録および同時通訳システムセット
4月1日(土)～10日(月)	学生部、各学部事務	新入生オリエンテーション	各教室	プロジェクター設置、中継等
4月3日(月)	教務部	講座新規登録ガイダンス	タッカーホール→8201、8202	タッカーホールから8号館へ中継
5月20日(土) 6月17日(土) 6月24日(土)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	タッカーホール	プロジェクター設置、AV機器操作
6月10日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
6月15日(木)	学生部	野球部優勝祝賀パレード	西口公園	マイク、アンプ、スピーカー設置
6月15日(木)	学生部	野球部優勝報告会	タッカーホール→AB01	タッカーホールからAB01教室へ中継
7月20日(木)～31日(月)	教務課	春学期末試験	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
8月2日(水)～4日(金)	入学センター	オープンキャンパス	各教室	Mediasite収録、配信他
9月19日(火)	独立研究科事務室	独立研究科特別卒業式	チャペル→1202	チャペルから1202教室への中継
9月19日(火)	総務課	大学院秋季卒業式、入学式	タッカーホール	マイク設置、録音
10月28日(土)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	タッカーホール	プロジェクター設置、AV機器操作
11月3日(金)～5日(日)	学生部	SPF	各教室	機材貸出、利用支援
11月11日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
11月18日(土)、19日(日)	入学センター	秋季入試	各教室、5号館会議室	マイク設置、5122教室待機
11月20日(月)	総務課	総長選立会演説会	8101→N8B1	N8B1教室に遠隔講義、録画
11月27日(月)	学生部	点灯式	本館前	音響設置補助
12月2日(土)、9日(土)	全カリ事務室	英語力伸長度測定テスト	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
12月9日(土)	総長室	池上彰氏講演会	タッカーホール→8101、N852	タッカーホールより配信
12月11日(月)	学生部	キャロリング	池袋西口駅前	池袋西口駅前に音響機材設置
12月24日(日)	チャペル事務室	クリスマス・イブ礼拝	タッカーホール	マイク設置
1月20日(土)	学生部	体育会総会	タッカーホール→8101、8201、8202	タッカーホールから8号館3教室へ中継
1月24日(水)～2月3日(土)	教務課	秋学期末・学年末試験	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
2月6日(火)～14日(水)	入学センター、学生部	入学試験	各教室	マイク設置会場設置
3月23日(金)、24日(土)	総長室教学連携課	卒業式	タッカーホール→8101、8202	タッカーホール収録、8号館への中継
3月24日(土)	総務課	大学院卒業式	タッカーホール	録音

表 22 : 2017 年度主な大学行事サポート

## 5. 2017年度まとめ

前年度に比べ、サポート全体の数は減少した。特に春学期が少なかったが、秋学期に入り、イベントが増えて漸く前年並みとなった。

サポートの減少は、システムの利用状況からみて機器を利用しなくなったのではなく、教室機器の整備がうまくいっていることを示しているといえる。以前に比べて常設PCのトラブルが減少してきたことから、利用者が機器の取り扱いに慣れたこと、キャンパス全体で機器の仕様を統一する計画に基づいて改修を進めてきたことが功を奏してきたものと思われる。

他方でVGA接続からHDMIに変わりつつあるように、マルチメディアのデジタル化が進んでいるが、その変化に対応しきれない教室や、経年劣化してきた機器の改修が予算と折り合わず中々進められないこと等問題も抱えている。これまではサポートをもとにメディアセンターが主体となって改修を進めてきたが、授業時間等の形態が変わる今後は、教務事務や学部事務のご意見を伺いつつ、改修計画を見直す必要に迫られている。

また、利用者のほうから既設の機器の利用にとどまらない、様々な希望が出されてきた。実際中継録画や配信についての質問も多く寄せられるようになり、「2018年度版教務に関するご案内」には初めてこれらの案内を記載した。SkypeやWebを利用した面接や会議も増加している。

経験を積むことで、サポートのしかた、必要な機材、教室や会議室の場所の選び方等のノウハウが、こちらでも整いつつあり、そういった依頼を受けられるようになったのは成果である。